

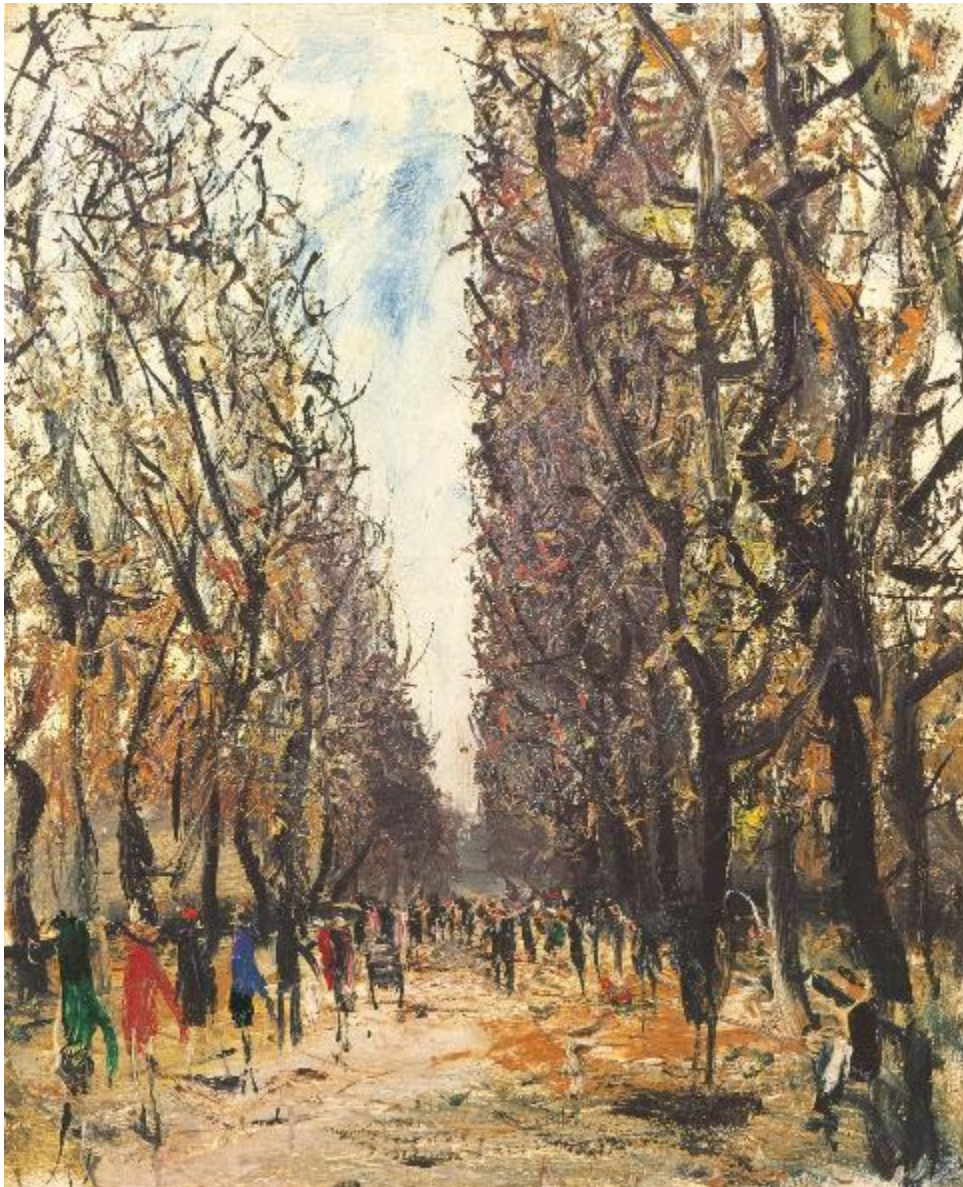
2016年10月

プレスリリース

笠間市笠間 978-4  
公益財団法人日動美術財団  
笠間日動美術館

鳥取県立博物館・田辺市立美術館所蔵名品展  
**昭和洋画のパイオニアたち**  
—前田寛治と佐伯祐三を中心に—  
Pioneers of Western-Style Art of the Showa Period

2017年1月2日（月）～3月12日（日）



佐伯祐三《リュクサンブール公園》1927年  
71.0×59.0cm 田辺市立美術館蔵

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。つきましては、以下に展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

## ■ 開催趣旨

1920年代に多くの日本人画家がフランスへ留学し、大正期末頃にあいついで帰国しました。友情と情熱によって結ばれた前田寛治、里見勝蔵、木下孝則、佐伯祐三、小島善太郎ら5人は、1926年、留学の成果を披露する場として『1930年協会』を結成します。この名称はコロー、ルソー、ミレーらが結んだ1830年派の友情にちなんだものであり、新しい日本洋画を築くことを目標としていました。既存の美術団体の枠にはまらない団体であった彼らは4年という短期間に展覧会や講演会、執筆、後進への指導を積極的に行い、独立美術協会の発足に貢献しました。昭和初期の日本洋画界に新風を吹き込んだ彼らの功績は大変大きなものであったと言えるでしょう。

本展覧会では鳥取県立博物館と田辺市立美術館の協力のもと、前田寛治と佐伯祐三を中心に1930年協会のメンバーの作品をご紹介します。昭和初期に意気投合し、同じ志で新しい表現に挑戦した画家たちの姿をご覧いただければ幸いです。

## ■ 出品作家

伊原宇三郎、川口軌外、木下孝則、木下義謙、古賀春江、児島善三郎、小島善太郎、佐伯祐三、里見勝蔵、鈴木千久馬、鈴木亜夫、須田国太郎、高島達四郎、中山巍、林武、前田寛治(50音順)

## ■ 出品内容

16作家の絵画作品33点を予定。



佐伯祐三 《扉》 1928年  
73.3×60.4 cm 田辺市立美術館蔵



児島善三郎 《鏡の前の裸婦》 1925年  
130.0×96.5 cm 鳥取県立博物館蔵





前田寛治 《横臥裸婦》 1928年  
97.0×162.0cm 鳥取県立博物館蔵



前田寛治 《棟梁の家族》 1928年  
131.0×162.5cm 鳥取県立博物館蔵



古賀春江 《失題》 1926年頃  
73.0×53.5cm 鳥取県立博物館蔵

## ■ 同時開催 写真公募展 2017【昭和】

展示期間：2017年1月2日（月）～3月12日（日）

会場：企画展示館2階中央フロア

【昭和】をテーマにした写真の公募展です。募集期間は12月4日（日）まで。詳しくはホームページの応募要項をご覧ください。

## ■ 展覧会概要

- ・展覧会名 鳥取県立博物館・田辺市立美術館所蔵名品展  
昭和洋画のパイオニアたち —前田寛治と佐伯祐三を中心に—
- ・会 期 2017年1月2日（月）～3月12日（日）
- ・会 場 笠間日動美術館 企画展示館1階（茨城県笠間市笠間 978-4）
- ・開館時間 午前9時30分より午後5時（入館受付は午後4時30分まで）
- ・休 館 日 毎週月曜日（但し1月2日、1月9日は開館、1月10日は休館）
- ・入 館 料 大人1000円、65歳以上800円、大学・高校生700円、中学以下無料、  
春風萬里荘（北大路魯山人旧居）との共通券：

大人 1,400 円、65 歳以上 1,100 円、大学・高校生 900 円、中学以下無料  
割引：20 名以上の団体は各 200 円割引、障害者手帳をお持ちの方、その同伴者 1 名は各半額割引

- ・主 催 公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館
- ・特別協力 鳥取県立博物館/田辺市立美術館
- ・後援予定 茨城県/茨城県教育委員会/笠間市/笠間市教育委員会/NHK水戸放送局/茨城放送茨城新聞社/朝日新聞水戸総局/産経新聞水戸支局/東京新聞水戸支局  
毎日新聞水戸支局/読売新聞水戸支局/東日本旅客鉄道株式会社水戸支社

## ■ 会期中のイベント

- ・ギャラリートーク 1月14日(土) / 2月4日(土) 各日 14:00～
- ・一日画家体験「マリー・ローランサン」3月4日(土) 10:00～15:00
- ・水彩パステル基礎講座「私の描くパレット画」3月11日(土) 10:00～15:00
- ・春風萬里荘イベント「かさまの陶雛～桃宴～」1月下旬～3月3日(金)

## ■ 交通案内

### [J R 利用]

- ・常磐線友部駅北口(9:55/10:50/11:50 発)より『かさま観光周遊バス』(100 円)  
または市内循環バスで約 15 分。「日動美術館入口」下車徒歩 1 分
- ・水戸線笠間駅より徒歩約 20 分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)  
『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。

### [自動車利用]

- ・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道 355 号線経由約 6 km
- ・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道 50 号線経由約 8 km

### [高速バス利用]

- ・『関東やきものライナー』秋葉原(8:20 発)で約 2 時間  
「笠間稲荷神社入口」下車徒歩 10 分(片道 1500 円往復割引あり)

## ■ 問い合わせ先(担当：中橋/亀山)

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 978-4 笠間日動美術館

TEL 0296-72-2160 Fax 0296-72-5655

Mail : [a-nakahashi@nichido-museum.or.jp](mailto:a-nakahashi@nichido-museum.or.jp)

以上